

シン学校プロジェクト 南部中学校 基本計画 ワークショップ NEWSLETTER 1

1月11日土曜日、市役所本庁舎 11 階 1101 会議室にて、シン学校プロジェクト「南部中学校基本計画ワークショップ」の第 1 回を開催しました。地域のみなさんに市職員などの運営スタッフを加え、24 名の参加者が集まりました。

全 4 回開催の初回ということで、オリエンテーションのあと、お互いを知り、話しやすい雰囲気づくりのためのアイスブレイク（ときほぐし）を行いました。そして、4 グループに分かれて、「こんな学校になったらいいな」「地域と学校のつながりはこうだったらいい！」等のアイデアを付箋に書いて貼り出しながらグループ内で共有し、「ビジョン・キーワード」としてまとめ、実際に出了意見と併せて全体で発表・共有しました。

第 1 回

お互いを知ろう～“夢”を語ろう！

1 はじめに

地域の皆様からの熱意ある提案によって、南部中学校がシン学校プロジェクト第 1 期前期の対象校として選ばれたのだと感じています。

南部中学校の新しいあり方を広く検討し、校舎の基本計画に活かすため、本ワークショップでは、忌憚のないご意見をいただければと思います。



一宮市役所教育部総務課 小栗専任課長

2 アイスブレイク

ファシリテーターの進行で、2 人 1 組になってじゃんけんや自己紹介などをしながら、「話しやすい雰囲気づくり」を行いました。

コミュニケーションのコツ

実は話し手が話しやすくなる聴き方＝「傾聴」が大事なんです！相手の「目」を見て「耳」で入れて「心」に刻もう！



3 グループワーク「夢を語ろう！シン南部中学校」～発表共有

各班で、「こんな学校になったらいいな」や「地域と学校のつながりはこうだったら！」などのアイデアを付箋に書き、貼り出しながら共有したあと、「こんな学校になったらいいな★ビジョン・キーワード」を設定して発表しました。



A

★子どもにとって心地よく開かれた学校。

- ・ 地域の方々にも開かれた、居心地の良い場所。
- ・ 子供たちの学ぶ様子が見える学校。
- ・ 地域設備の充実(駐車場、バス、関連施設等)。
- ・ 学内設備の充実(自販機、冷暖房、綺麗なトイレ等)。



B

★地域の人が関わるコミュニティ・部活動の充実。

- ・ 食堂があったら楽しいのでは。
- ・ 学校の美化や部活動に地域の人を採用して関わりを生み、先生の負担を減らす。
- ・ 地域の人も使える図書館に。



C

★生徒同士・地域同士の交流が出来る食堂・ふれあいスペース。

- ★主体的に楽しく学習できる教室や施設(学習指導・支援)。
- ・ スポーツによって体育館利用に制限があるため、各スポーツが制限なく活動できる環境に。
- ・ 個別に指導できる広い教室。
- ・ 調べ学習がしやすい等、新たな興味を持てる空間がある教室。
- ・ 地域行事を中学校でも行う。
- ・ 給食を食堂で食べる環境に。



D

★地域・個々の生徒のニーズに寄り添う学校。

- ・ 不登校ゼロ、オンライン授業の有効活用。
- ・ 水道からお湯が出る。
- ・ 市民利用ができる図書館。
- ・ 相談者が気軽に入れる保健室や養護教諭、カウンセラーの複数配置。
- ・ 地域とのつながりを生かした授業が受けられる。
- ・ 教室が広くゆとりがある。
- ・ 教育環境の充実(モニター等)。



ひとことアンケートより

とても楽しい会でした／様々な立場の方とお話しできて良かった／一つの物事についてみんなで話し合う楽しさを感じ、子ども達にも感じてみてほしいと思いました／皆さん前向きに考えていて素晴らしかった／皆さんの意見を伺えたことと同時に自分の想いもアウトプットすることが出来た充実感をとても感じられました／地域・子ども達にとってハッピーな学校作りに力を出したいと思います/自由な発想で新しい学校づくりを考えることは楽しかった ほか